第９回九州在宅医療推進フォーラムin福岡

プログラム

大 会 長：伊藤 大樹（あおばクリニック）
副大会長：内田 直樹（たろうクリニック）

平成30年 11/3 土

14:00 開場・受付開始

開会挨拶 14:45～15:00

開会宣言　大会長　伊藤　大樹
福岡市長　髙島 宗一郎
福岡市医師会長　長柄　均

シンポジウム 15:00～17:00

「認知症フレンドリーなまちづくりに向けて語ろう」

丹野 智文 さん（おれんじドア実行委員会 代表）
高橋 英二 さん（デイサービス春の音 代表）
笠井 浩一 さん（福岡市認知症支援課長）
座長：内田 直樹

懇親会 18:30～20:30

会場　ホテル日航福岡　３Ｆ都久志の間
福岡市博多区博多駅前2-18-25　TEL 092-482-1111

平成30年 11/4 日

9:00 開場・受付開始

挨拶 9:30～9:45

第９回九州在宅医療推進フォーラム大会長　伊藤　大樹
全国在宅療養支援診療所連絡会九州ブロック会長　二ノ坂 保喜

特別講演１ 9:50～11:10

「成熟市民社会オランダに学ぶ～福祉における自立的選択と自立的当事者意識を育む教育～」

講師　リヒテルズ 直子　先生（オランダ教育・社会事情研究家）
座長：伊藤 大樹

特別講演２ 11:15～12:35

「当事者抜きの医療にならないために」

講師　浜渦 辰二　先生　（大阪大学文学部 臨床哲学研究室 名誉教授）
座長：伊藤 大樹

事務局からのお知らせ 12:40～12:45

休憩 12:45～13:45

シンポジウム：各県からの発表 13:45～16:40

テーマ「地域活動や在宅ケアへの当事者や地域住民または行政参加の取り組み」

【第１部／13:45～15:10】

沖縄県　伊波 秀人（医療法人 鳥伝白川会 看護小規模多機能型サービス「ゴン」）
患者、家族、行政、そして地域とともに育む地域密着型サービスを目指して
～離島の看護小規模多機能サービスの活動～

大分県　中根　亮（杵築市役所 医療介護連携課 企画政策係）
「きつき版 地域包括ケアシステム」の構築をめざして
～みんなが活躍できる、地域主体のまちづくり～

佐賀県　伊東 展宏（ひらまつクリニック、ソーシャルワーカー）
佐賀県小城市 だいでんケアネットワークのこころみ～いつでも・どこでも・だれでも自分らしさと思いやりを感じられる町づくりへの貢献～

長崎県　辻　敏子（島原市医師会 島原市地域包括支援センター所長）
島原流 地域包括ケアシステムの深化～さりげない見守りで地域をつなぐ～

【第２部／15:15～16:40】

鹿児島県　岩松 洋一（鹿児島県くらし保健福祉部）
若年末期がん患者に対する療養支援事業について

宮崎県　川平 敬子（宮崎市健康管理部 医療介護連携課 課長）
宮崎市版エンディングノート「わたしの想いをつなぐノート」の先進的取組み
～人生の最終段階における医療の普及・啓発の在り方に関する検討会報告を含めて～

熊本県　中林 秀和（熊本市保健所医療政策課）
人生の最終段階に受けたい医療に向き合うきっかけづくり
～メッセージノート作成に関わった関係者の想いと作成秘話～

福岡県　福岡県行政担当者
在宅ホスピスフェスタにおける行政と民間の協働

閉会挨拶

大会長　伊藤 大樹

申込書 適宜コピーしてお使いください。 FAX 092-692-1024 申し込み締切：平成30年10月25日（木）

ホームページから申し込み可　zaitakuforum-fukuoka.com

氏　名	連絡先（いずれか一つお書き下さい）	3㊏	懇親会	4㊐	弁当	職種（○で囲んで下さい）	施 設 名
	□TEL　□FAX　□E-mail					一般・学生・医師・看護師 薬剤師・MSW・リハビリ・介護 その他（　　）	（　　県　　市）
	□TEL　□FAX　□E-mail					一般・学生・医師・看護師 薬剤師・MSW・リハビリ・介護 その他（　　）	（　　県　　市）
	□TEL　□FAX　□E-mail					一般・学生・医師・看護師 薬剤師・MSW・リハビリ・介護 その他（　　）	（　　県　　市）

参加される日程に○印をつけてください。懇親会参加、弁当を希望される方は○印をつけてください。　※懇親会参加費7,000円　※弁当代（お茶付き）1,000円

●特別な介助が必要な方：

ご記入が終わりましたらそのままFAXでお送り下さい